

「ナシ福島7号」の食べごろを示す果皮色

福島県農業総合センター 果樹研究所 栽培科

1 部門名

果樹－ナシ－品質・食味

2 担当者名

山本晶登、佐藤寛人、瓜生武司

3 要旨

ナシ黒星病は場抵抗性を有し、「幸水」よりも早く収穫できる食味良好な有望系統の「ナシ福島7号」は、収穫適期が判然としていない。そこで、収穫期の判断基準の一つとなる果皮色を調査したところ、RGB 表色系（R（赤）、G（緑）、B（青）の3色の組合せで色を表現する）におけるR値が210～230の範囲において最も食味が良好となり、収穫カラーチャートの作成に活用可能であることが明らかとなった。なお、R値はデジタルカメラで撮影した果実表面の写真から画像解析ソフトにより取得した。

- (1) 2025年8月6日～9月6日の1か月間、「ナシ福島7号」のていあ部の果皮色を調査したところ、成熟に伴う果皮色の変化はRGB領域のR値に強く表れた（図1）。
- (2) 「ナシ福島7号」の果実をていあ部の果皮色で3段階に区分し、官能評価試験を実施したところ、R値が210～230の果実は総合的な好みの点数が最も高く、硬さやシャリ感も良好であったため、食べごろと判断した（図2）。

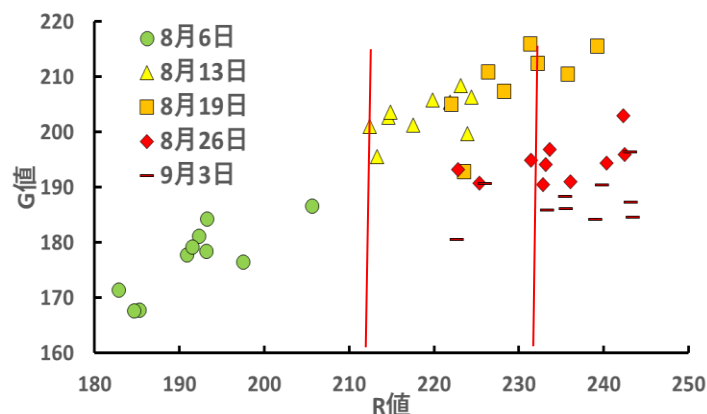


図1 果皮色の変化

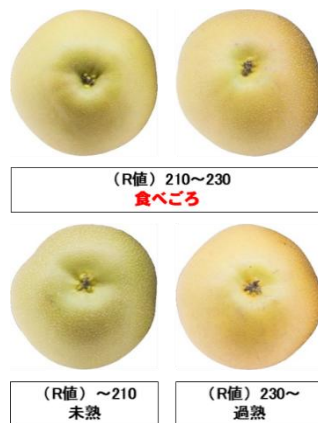


図2 「ナシ福島7号」の食べごろを示す果皮色

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和7年度
- (2) 研究課題名 県オリジナル果樹品種の安定生産・流通技術の確立（福島県産農産物競争力強化事業（研究））

5 主な参考文献・資料 なし